

高齢化社会における嚥下食・介護食

～求められる機能と製品開発～

参加無料

趣 旨：日本人の平均寿命の延伸に伴い、高齢化率（総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合）は毎年増加し続け、現在28.4%と世界一の超高齢社会になっている。高齢化に伴い摂食嚥下機能が低下することから、特に誤嚥性肺炎の増加や低栄養が問題となる。摂食機能障害への対応として種々の介護食が考案されており、特に嚥下調整食については近年その分類が整理されて来ている。本講演会では、嚥下食介護食を開発する際に求められる機能、今後必要とされる製品や開発に際しての注意点、また高齢者食事現場での利用等について、講師の先生方に最新の知見を盛り込んでご紹介いただき、今後の技術開発に資する。

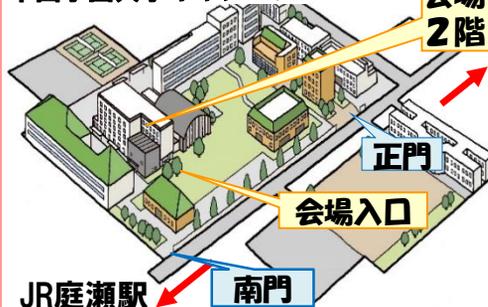
日時

2019年 11月27日(水)
13:30~17:30 (受付13:00~)

会場

中国学園大学1号館1201教室
(岡山市北区庭瀬83番地)

中国学園大学キャンパス



会場 1号館
2階 1201教室

新幹線側道

- JRご利用の場合
- ・JR山陽本線「庭瀬駅」から徒歩13分
- 自家用車ご利用の場合
- ・駐車場は正門にてお問い合わせください。駐車場が狭いので、できるだけ公共機関をご利用ください

【講演会】(受付 13:00~13:30)

あいさつ 13:30~ NPO法人中四国アグリテック 理事長 神崎 浩氏

講演1 「酵素含浸技術の介護食への展開」 13:40~

広島県立総合技術研究所食品工業技術センター食品加工研究部
主任研究員 中津沙弥香氏

講演2 「嚥下障害者の食事に求められる物性と機能性について」 14:30~

ニュートリー(株) 東京支店営業部 中四国エリア
管理栄養士 松永 壮平氏

休憩 (展示商品の見学)

講演3 「マルハニチロの介護食」 15:30~

マルハニチロ株式会社 メディケア営業部 商品開発課
課長役 阿部 裕介氏

講演4 「食品の持つ機能から見た嚥下食介護食」 16:10~

金谷栄養研究所 所長 金谷 節子氏

凍結含浸法で作製した食材
(広島県立総合技術研究所)



【質疑・意見交換ならびに個別相談】 17:10~17:30

主 催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室、
特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（略称：中四国アグリテック）

共 催：中国学園大学

後 援：公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会（JATAFF）

とろみビールと春のお重(ニュートリー(株))



鳥つくね塩ちゃんこ鍋(マルハニチロ(株))

<問合せ・申し込み先> 下記に記載の上、11月18日(月)までに中四国アグリテック（食品部会）事務局へFAXかメールにて申込み下さい。
特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（略称：NPO法人中四国アグリテック）
tel：086-237-3340 fax：086-201-0551 E-mail：agri@key.ocn.ne.jp https://www.agritech2007.jp/
ご提出頂いた個人情報は、本セミナーに係ること以外には使用いたしません。

お名前	電話番号/FAX番号
ご所属	※個別相談 希望する ・ 希望しない